令和３年６月２３日（水）

　今日、愛徳分教室へ授業参観に行ってきました。愛徳分教室は、愛徳医療福祉センターの病院内に設置されている学校（分教室）です。児童生徒は愛徳医療福祉センターで生活し、日々治療や訓練に励みながら学校生活を送っています。

　先生方はとても熱心で、今日の授業は子供たちに読み聞かせをしているのですが、それだけではなく、音楽やICTを使い、更に先生方が作ったオリジナルの教材教具で、水や紙や布に直接触れさせて、子供たちの指や手首の関節を動かす感覚を養う活動に取り組んでいました。また、おむすびに見立てた紙のボールを転がすために手首を動かす活動等も盛り込み、子供たちのやる気が出るようみんなで励ましながら、できた時は褒めることで、子供たちも達成感を味わって、本当に良い表情をしている授業を参観することができました。

　私は、授業参観の後、お礼に「さんぽ」をピアノで演奏して、子供たちと楽しいひとときを過ごしました。次回また一緒に演奏することを楽しみにしています。